

市民の皆様へ

新型コロナウイルス感染防止対策にかかる南相馬市長メッセージ

本日、福島県より、南相馬市において、2名（市内16例目・17例目）の新型コロナウイルス感染症患者の発生について発表がありました。

現在、相双保健所において疫学調査等を速やかに進めるとともに、濃厚接触者の把握に努めており、市では相双保健所との連携のもと、感染の拡大防止に全力で取り組んでまいります。

なお、市では、新型コロナウイルス感染症患者の新たな情報が入り次第、ホームページ、防災メールで随時、お知らせします。

市民の皆様におかれましては、これまで同様、落ち着いた行動をお願いいたします。

また、再び全国で感染が広がりを見せる中で、感染者の特定作業、感染者への誹謗・中傷等が問題となっています。原発事故後に心無い偏見にさらされた私たちだからこそ、感染者を差別したり、責めたりする側にならないよう、冷静な対応をお願いいたします。

市民の皆様におかれましては、地域の医療体制を守るためにも、感染を疑った場合には、直接医療機関を受診するのではなく、まずは、かかりつけ医、発熱等トリアージ外来（市立総合病院敷地内）、帰国者・接触者相談センターに電話で相談してください。ご協力をお願いします。

令和2年9月3日 午後9時00分

南相馬市長 門馬和夫

発熱等の体調不良を感じたら

市では、市立総合病院敷地内に『発熱等トリアージ外来』を設置しています。

以下に該当する方は予約のうえ受診ください。

診察対象：南相馬市に居住する方又は南相馬市に所在する事業所等に勤務する方で、
発熱等を有する高校生以上の方

受付方法：事前に電話で予約をしてください。

電話番号 0244 22 3185（平日 9時～12時）

新型コロナウイルス感染症患者の市内発生について

【県内171例目（市内16例目）】

【県内172例目（市内17例目）】

本日（9月3日）、新型コロナウイルス検査の結果、陽性となった患者が確認されました。

【県内171例目（市内16例目）概要】

年代	40代
性別	女性
居住地	福島県南相馬市
職業	無職
症状・経過	8月28日（金）倦怠感あり。 8月29日（土）発熱、咳、頭痛あり。 9月1日（火）味覚障害、嗅覚障害あり。 9月2日（水）コールセンターに相談。 9月3日（木）コールセンターに相談あり、帰国者・接触者外来を受診。 抗原検査の結果、陽性判明。
状態	軽症。入院予定。
備考	海外渡航歴なし。県外滞在歴なし。 行動歴及び濃厚接触者については相双保健所にて調査中 現在のところ濃厚接触者に学校関係者は確認されていない

【県内172例目（市内17例目）概要】

年代	20代
性別	男性
居住地	福島県南相馬市
職業	会社員（作業員）
症状・経過	9月2日（水）県内167例目（市内15例目）の濃厚接触者として、帰国者・接触者外来を受診。 健康観察期間のため外出自粛。 9月3日（木）PCR検査の結果、陽性判明。
状態	症状なし。入院予定。
備考	県内167例目（市内15例目）の濃厚接触者。 8月28日（金）・31日（月）に仕事現場で同じチーム員として行動を共にする。 海外渡航歴なし。県外滞在歴調査中。 行動歴及び濃厚接触者については相双保健所にて調査中 現在のところ濃厚接触者に学校関係者は確認されていない

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

帰国者・接触者相談センター

新型コロナウイルス感染症が疑われる方の相談を受け付けています。

電話番号:0120-567747(毎日 24 時間受付)

市の相談窓口【健康づくり課】

新型コロナウイルスに関する不安をお持ちの方や感染に関する予防策などに関する相談を受け付けています。

電話番号:090-2796-8023(平日 9時~16時受付)

090-2796-8024

090-2796-8025

ファクス:0244-23-4525

国・県の相談窓口

新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談を受け付けています。

厚生労働省 電話番号:0120-565653(毎日 9時~21時受付)

福島県 電話番号:0120-567177

(平日 8時30分~21時00分、土日祝日 8時30分~17時15分)

ファクス:024-521-7926

新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)について

厚生労働省では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に役立てるため、新型コロナウイルス接触確認アプリ COCoA(ココア)の運用をしています。

このアプリは、利用者の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能(Bluetooth)を利用して、お互いに分からないようにプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができます。

利用者は、陽性者と接触した可能性がわかることで、検査の受診などの保健所のサポートを早く受けることができます。

詳細については、厚生労働省ホームページをご覧ください。

